

## 【飯舘村】

### 【校務DX計画】

本村教育委員会では校務の情報化に関して、「GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト」による自己点検結果を踏まえ以下の点を改善し、次世代の校務DXの実現を目指す。

#### 1 クラウドサービスの活用

学校では現在、福島県が提供するクラウドサービスである「ふくしまクラウドサービス（FCS）」を用いて、福島県及び本村教育委員会との情報共有や事務連絡等を行なっている。一方で、学校と保護者間の事務手続きについてはクラウドツールの活用が進んでいないため、関係者間での意見交換や事務体制の見直しから、校務デジタル化を推進する。

#### 2 各種事務手続きのペーパーレス化の推進

学校と本村教育委員会間での各種事務手続きは、現状は紙媒体でのやり取りが主である。今後は、本村での押印処理の検討を踏まえ学校と協議の上、校務処理の効率化と負担軽減を図る。

#### 3 飯舘村教育委員会独自の教育情報セキュリティポリシーの策定

次世代の校務デジタル化への移行に伴い、教育委員会及び学校に求められるセキュリティ対策はより高度なものになる。教育現場での安心・安全なICT活用のため、文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に組織体制や情報資産の管理方法等を定め、本村教育委員会独自の教育情報セキュリティポリシーを策定する。